



平成 20 年 8 月 6 日

各 位

株式会社ジャレコ・ホールディング
代表取締役社長 羽田 寛
(JASDAQ コード 7954)
問合せ先 CFO 大浦 隆文
TEL 03-5412-6100

子会社株式の譲渡および孫会社の異動(取得)ならびに子会社の商号 変更に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、

- ・ 当社の100%子会社である空海餐飲(大連)有限公司(以下、「空海餐飲(大連)」といいます。)の出資持分の全てを、当社100%子会社のEMCOM株式会社(以下、「EMCOM」といいます。)に譲渡することに加えて、EMCOMが、空海餐飲(大連)の第三者割当増資を引き受けることの承認
- ・ EMCOMが、株式会社EMCOM FINANCIALの発行済全株式を取得して子会社化することの承認
- ・ 当社連結子会社である株式会社FONOX、恒睿軟件開発(大連)有限公司、および空海餐飲(大連)の商号変更承認

を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 空海餐飲(大連)有限公司の譲渡

1. 出資持分譲渡の理由

当社は平成20年7月1日発表「空海餐飲(大連)有限公司の出資持分の取得(子会社化)に関するお知らせ」のとおり、空海餐飲(大連)の出資持分の全てを取得し、同社を子会社化いたしました。当社は、かねてより中国における高度経済成長と消費に対する価値観の変化に着目し、平成17年10月に匿名組合出資での飲食事業への投資、平成18年12月にJV出資での商業用地への投資を行うなど、中国に対する投資を行ってまいりました。空海餐飲(大連)の子会社化につきましては、当社グループ自らが経営に携わる中国向け投資事業の第1号案件として、飲食事業が生活事業の拡大展開を図るための契機となることを期待しております。ただし、空海餐飲(大連)の親会社であり当社が融資を行っていた株式会社エイエスピーの経営状況が急速に悪化し、当社としては同社に対する債権の早期回収の必要性に迫られたことにより、債権者

である当社が代物弁済によっていったん空海餐飲(大連)の出資持分を取得しました。そのため、取得後におきましても、同社の事業運営にあたり最適な当社グループ内における位置付けについて検討を重ねてまいりました。

その結果、中国・大連に拠点を置き、システム開発およびシステムマネジメントを行う完全子会社恒睿軟件開發(大連)有限公司を保有し、中国における事業経験が豊富で、現地におけるネットワークを持つEMCOMの傘下に空海餐飲(大連)を置き、現地において飲食事業に通じた優秀な人材を獲得の上で、組織的な店舗運営あるいは販売管理システム、勤怠管理システムなどのIT導入により現場における管理・教育を徹底し、より機動的な経営判断と業務執行を可能とすることが、空海餐飲(大連)の安定的な成長を実現させるために最適と判断いたしました。

以上により、当社は、空海餐飲(大連)の出資持分の全てをEMCOMに譲渡することを決定いたしました。

なお、EMCOMは本件譲渡完了後、空海餐飲(大連)が運営する蕉葉主題歓楽餐厅(以下、「バナナリーフ」といいます。)のブランディング確立を目的とする高級サロンの増設などのために、下記のとおり空海餐飲(大連)の第三者割当増資を引き受ける予定であります(詳細は、「5.増資の理由」をご参照ください)。

2. 異動子会社の概要

- | | |
|---------------------|--|
| (1) 商号 | 空海餐飲(大連)有限公司
(英文表記 A.S.P. (DALIAN) CO., LTD.) |
| (2) 代表者 | 徐 躍平(現株式会社ジャレコ・ホールディング取締役) |
| (3) 本店所在地 | 大連市中山区中山路88号2804室 |
| (4) 設立年月日 | 平成19年7月4日 |
| (5) 主な事業内容 | 飲食事業 |
| (6) 事業年度の末日 | 12月31日 |
| (7) 従業員数 | 170名 |
| (8) 主な事業所 | 大連市港湾広場港湾街2-12都市海景3階 |
| (9) 資本金の額 | 100万USDドル
(106,089,900円 1ドル=106.0899円 平成20年6月30日現在) |
| (10)出資割合 | 当社100% |
| (11)最近事業年度における業績の動向 | |

上記のとおり、空海餐飲(大連)は法人設立後日が浅く、平成20年4月に第1号店を出店して間もないため、業績動向の記載はございません。

3. 譲渡出資持分、譲渡価額及び譲渡前後の出資持分

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 譲渡前の当社出資持分 | 100% |
| (2) 譲渡出資持分 | 100% |
| (3) 譲渡価額 | 122,022,738円 |
| (4) 譲渡後の当社出資持分 | 0% |

4. 譲渡先の概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 商号 | EMCOM 株式会社 |
| (2) 代表者 | 代表取締役社長 竹内 秀人 |
| (3) 本店所在地 | 東京都港区赤坂八丁目 5 番 26 号 |
| (4) 事業の内容 | 金融全般のシステム(パッケージ)の製造・販売・保守・運用監視、
コンサルティング業 |
| (5) 当社との関係 | |
| 資本関係 | 当社 100%子会社 |
| 人的関係 | 取締役2名を派遣しております。 |
| 取引関係 | 該当事項はありません。 |

5. 増資の理由

当社子会社であるEMCOMは、空海餐飲(大連)が運営する蕉葉主題歓楽餐厅(以下、「バナナリーフ」といいます。)のブランディング確立を目的として増資いたします。具体的には、大連においてバナナリーフは、「高級店」という位置付けを明確にし、顧客に対してファーストクラスのサービスを提供することに取り組んでおります。その一環として、新たに既存店舗において高級サロンルームを増設し、他の競合店舗との明確な差別化を図るとともに、富裕層を対象とする特別会員制度を導入することなどで、バナナリーフのブランディング確立に向けて邁進いたします。

6. 増資の内容

- | | |
|--------------|--|
| (1) 増資前の出資持分 | EMCOM株式会社 100% |
| (2) 払込金額 | 日本円で60百万円を予定していますが、米ドル建ての出資となりますので、詳細は確定しておりません。 |
| (3) 増資後の出資持分 | EMCOM 株式会社 100% |

7. 日程

- | | |
|------------|-----------------|
| (1) 株式譲渡期日 | 平成 20 年8月6日(予定) |
| (2) 増資払込期日 | 平成 20 年9月上旬予定 |

8. 子会社の異動、増資の連結・個別業績に与える影響

本子会社の異動および増資が連結・個別業績に与える影響は判明しておりませんが、確定次第お知らせさせていただきます。

II. EMCOM による孫会社の取得

1. 株式取得の理由

当社は、急速に伸長を遂げているFX事業を中心に、M&Aも視野に入れての金融事業のさらなる成長、拡大に向けてグループ一丸となって取り組む所存であります。その中で、当社は、EMCOMを、中国向け投資事業を含む金融事業において金融事業展開・企業買収後のPMI(当初計画したM&A後のシナジーを獲得するための統合プロセスとマネジメント)のために、グループ内において当該事業または案件の全体の状況を把握し、適切な情報の提供や指示を行なうコントロールタワーと位置付け、グループ全体の成長に貢献することを期待しております。今回取得する株式会社EMCOM FINANCIAL(以下、「EMCOM FINANCIAL」といいます。)につきましては、平成20年1月31日発表「簡易株式交換によるEMCOM株式会社の完全子会社化に関するお知らせ」においては同社が行う事業について当社が行う投資事業と重複すると判断し、同社を子会社化の対象から除外いたしました。しかしながら、その後、グループにおける当社のホールディングカンパニーとしての役割を検討してゆく中で、グループ全体の経営戦略および管理統括に機能を集約する純粋持株会社化が最も望ましいという判断に至りました。そのため、現在当社が、投資事業として行っているのは過去に投資した案件の回収のみであります。従って、EMCOMが当社グループの金融事業においてコントロールタワーとしての機能を果たすためには、EMCOM傘下に金融コンサルティング、M&A候補先の選定、ファイナンス方法の検討などの投資銀行業務を行う法人が必要と判断し、改めてEMCOM FINANCIALの取得を決定いたしました。なお、EMCOM FINANCIALに対しては、取得後速やかにグループ内の人事異動あるいは新規採用により人員を増強することで、早期に投資銀行として機能することを目指します。

2. 孫会社となる会社の概要

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| (1) 商号 | 株式会社 EMCOM FINANCIAL |
| (2) 代表者 | 代表取締役社長 藤下 知樹 |
| (3) 本店所在地 | 東京都港区赤坂八丁目5番26号 |
| (4) 設立年月日 | 平成18年10月10日 |
| (5) 主な事業内容 | 金融サービスのコンサルティングおよびその提供、投資銀行業務 |
| (6) 事業年度の末日 | 3月31日 |
| (7) 従業員数 | 0名 |
| (8) 資本金の額 | 5,000万円 |
| (9) 発行済株式総数 | 6,000株 |
| (10) 大株主構成および所有割合 | 藤下知樹 6,000株 100% |
| (11) 当社との関係 | |
| 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| 取引関係 | 該当事項はありません。 |

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売上高	—	41 百万円
売上総利益	—	39 百万円
営業利益	△16 百万円	△25 百万円
経常利益	△16 百万円	△25 百万円
当期純利益	△16 百万円	△27 百万円
総資産	47 百万円	42 百万円
純資産	43 百万円	16 百万円
資本金の額	50 百万円	50 百万円
1株当たり配当金	—	—

3. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0 株(所有割合 0%) (議決権の数 0 個)
- (2) 取得株式数 6,000 株(取得価額 29 百万円)(議決権の数 6,000 個)
- (3) 異動後の所有株式数 6,000 株(所有割合 100%) (議決権の数 6,000 個)

4. 日程

- 平成 20 年 8 月 6 日 取締役会決議
- 平成 20 年 8 月 6 日 株券引渡し期日

5. 今後の見通し

平成 20 年 12 月期の当社グループの連結・個別業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

Ⅲ. 子会社の商号変更

1. 当該子会社の商号等

(株式会社 FONOX)

- (1) 現商号 株式会社 FONOX
- (2) 所在地 東京都港区赤坂八丁目 5 番 26 号
- (3) 代表者 代表取締役社長 竹内 秀人
- (4) 新商号 株式会社 EMCOM CONSULTING

(恒睿軟件開發(大連)有限公司)

- (1) 現商号 恒睿軟件開發(大連)有限公司
(英文表記 BestWiz Software Development (Dalian) CO., LTD.)
- (2) 所在地 大連市高新園區七賢嶺産業化基地七賢路 2 号嘉創大廈 13 階

- (3) 代表者 徐 躍平(現株式会社ジャレコ・ホールディング取締役)
(4) 新商号 英科睦軟件技術(大連)有限公司
(英文表記 EMCOM ADVANCED TECHNOLOGY (DALIAN) CO., LTD.)

(空海餐飲(大連)有限公司)

- (1) 現商号 空海餐飲(大連)有限公司(英文表記 A.S.P.(DALIAN) CO., LTD.)
(2) 所在地 大連市中山区中山路88号2804室
(3) 代表者 徐 躍平(現株式会社ジャレコ・ホールディング取締役)
(4) 新商号 英科睦餐飲服務(大連)有限公司
(英文表記 EMCOM FIRST CLASS SERVICES (DALIAN) CO., LTD.)

2. 変更の理由

今回のグループストラクチャー見直しを契機に、当社は「金融事業(含む中国向け投資事業)におけるコントロールタワー」として EMCOM の位置付けを明確にいたしました。そのため EMCOM 傘下の子会社におきましても、一体感の醸成により各社間の連帯意識をさらに高め、事業シナジーの強化を行うことを目的に、上記3社の商号を変更するものであります。

3. 新商号実施予定日

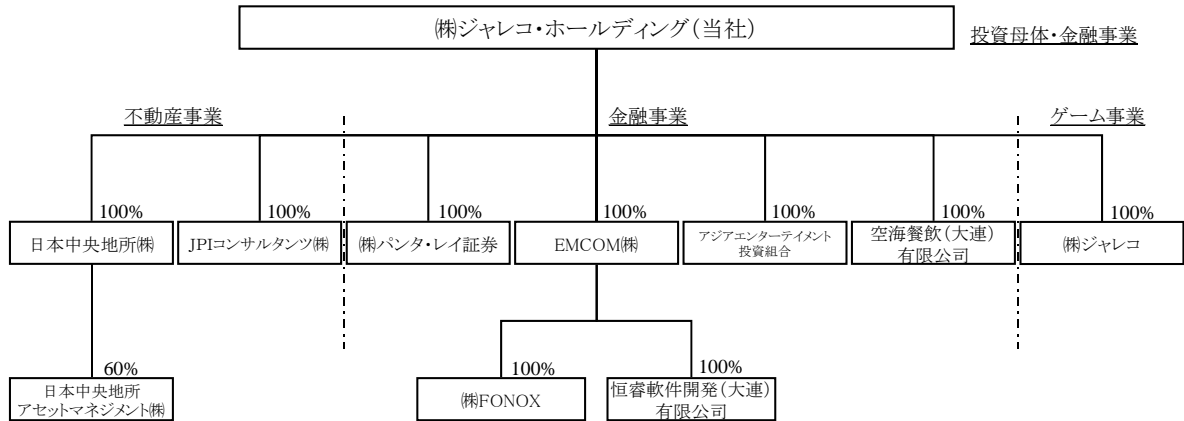
平成 20 年9月1日

ただし、中国法人2社につきましては、現地における登記等手続きの状況によって実施が遅れる場合がございます。そのため日程が変更される場合には、実施日が確定次第速やかにお知らせさせていただきます。

以上

【ご参考】 ジャレコ・ホールディンググループストラクチャー図

本件実施前



本件実施後

